

未来へつなぐ部活動改革

【資料5】
ニュースレター 第8号
令和7年10月 東京都

学校部活動の地域との連携の背景や、地域におけるスポーツ・文化芸術環境の将来像、見込まれる効果、スケジュール等について、区市町村、生徒や保護者、スポーツ・文化芸術関係者、学校関係者等の皆様に、定期的にお知らせいたします。

I 部活動改革シンポジウムについて

部活動改革シンポジウムを開催いたしました！

第1部 取組等発表

これまでの部活動改革の取組等について、東京都と3つの地区が発表をしました。

- 1 国の動向、東京都の現状（東京都教育委員会）
- 2 都立学校の取組について（東京都教育委員会）
- 3 区市町村の取組について（渋谷区・日野市・御藏島村）

・渋谷区：スーパーバイザー等の配置をしています。
・日野市：企業版ふるさと納税の活用をしています。
・御藏島村：外部指導者による大会引率を可としています。

第2部 トークセッション

これから部活動改革について、御登壇の皆さんから御意見をいただきました。

萩原 智子氏（東京都教育委員会 委員）

子供たちがいつもでもチャレンジできる、自由に選択できる環境が必要です。一つを追求する活動だけではなく、多様な地域クラブ活動プログラム「YAT」※のような活動が、部活動改革の大きな鍵となります。

金谷 英信氏（日本スポーツ協会地域スポーツ推進部 クラブ担当部長）

地域クラブでは、運営者の高齢化や指導者の質の向上が課題となっています。指導者の確保・質の向上に向け、日本スポーツ協会では、公認スポーツ指導者資格等の取得を推進しています。

松尾 哲矢氏（立教大学スポーツウェルネス学部・コミュニティ福祉学部 教授）

顧問の業務量は非常に多く、多岐にわたるため、組織やチームの全体の運営・管理を行う「マネージャー」や、現場レベルの調整を担うコーディネーターの役割を明確にし、配置することが重要です。

佐藤 敏数氏（東京都中学校長会 会長）

部活動は、部員不足や、専門外の顧問、教員の時間外勤務など、多くの課題があります。地域や保護者の理解を得ながら、合同部活動や部活動指導員等の活用により、子供たちの活動機会を確保する必要があります。

※ 「YAT」：裏面「2多様な地域クラブ活動プログラム【Youth Activities in Tokyo】について」を御参照ください。

市川 茂

（東京都教育庁 指導推進担当部長）

少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実していくことが部活動改革の目的です。

広く地域全体でスポーツ・文化芸術活動を充実させ、子供たちが希望する活動を主体的に選択できる環境の整備を図ることが重要となります。



第3部 分科会

「スポーツ・文化芸術団体 個別説明会」

7団体による個別説明会を開催しました。

- ・東京都スポーツ協会
- ・東京都スポーツ推進委員協議会
- ・日本芸能実演家団体協議会
- ・東京都吹奏楽連盟
- ・大学スポーツ協会（UNIVAS）
- ・日本体育大学
- ・武蔵野音楽大学

各団体の取組について、パネル展示や動画、パンフレットなどを活用して御紹介いただきました。
また、紹介だけでなく、来場者からの相談にも対応いただきました。



※ 部活動改革シンポジウムの資料については、東京都教育委員会のホームページに掲載しています。

https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/physical_training_and_club_activity/club_activity.html

2 新規プログラム 令和7年度【Youth Activities in Tokyo】について

東京都教育委員会では、子供たちが学校外でも自主的・自発的に参加したくなるような取組を、自ら選択できるようにすることを目的として、多様なニーズに対応したプログラムの開発・運営に試行的に取り組んでいます。

通称 ャット
YAT です

(1) こんな生徒におすすめ



休日は、部活動とは違う種目をやってみたい……。



部活動に入っていないけど、少しやってみたい……。



スケートボードをやってみたいけど、道具がない……。



ダンスをやってみたいけど、部活動がない……。

(2) プログラムの特長

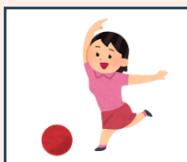
- ア 生徒自身が実施したい活動を選択し、個人単位で休日に参加できるようにしました。
- イ 一つの種目を追求する、多くの種目を体験する等の多様なニーズに応えるプログラムを提供します。
- ウ 多くの生徒が参加できるよう、同じ内容のプログラムを都内複数箇所で実施します。

(3) プログラムの内容

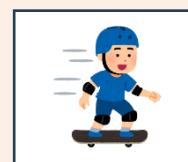
- 都立中学校及び都立中等教育学校（前期課程）の生徒が対象になります。
- 6つのプログラムを都内3会場で実施します。



(ボルダリング)



(ボウリング)



(スケートボード)



(ダンス)



(軽音楽)



(e スポーツ)

- スケジュール

10月1期 全4回

11月2期 全4回

12月3期 全4回

1月4期 全4回

2月5期 全4回

3 区市町村立中学校における実証事業について

- (1) 令和6年度に、次の地区で部活動の地域移行に向けた実証事業が行われました。詳細については、URLから成果報告書を御覧ください。[下の資料や URL を押すとページが開きます。](#)

スポーツ庁「部活動の地域移行等に向けた実証事業」:品川区、渋谷区、中野区、板橋区、日野市、狛江市

成果報告書 https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/jsa_pref_00013.html
【成果報告書(東京都、品川区、渋谷区、中野区)】 【成果報告書(板橋区、日野市、狛江市)】



文化庁「部活動の地域移行等に向けた実証事業」:渋谷区、板橋区、日野市、狛江市

成果報告書 https://chiikibunkaclub.jp/zenkoku_torikumi/index.php

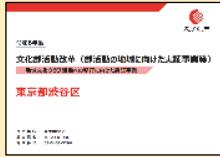
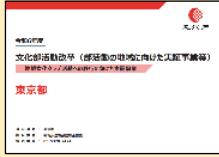
(東京都)

(渋谷区)

(板橋区)

(日野市)

(狛江市)



- (2) 令和7年度は、次の地区で実証事業が行われています。詳細については、今後のニュースレター等で紹介していきます。

スポーツ庁「部活動の地域移行等に向けた実証事業」:品川区、渋谷区、中野区、板橋区、足立区、昭島市、日野市

文化庁「部活動の地域移行等に向けた実証事業」:板橋区、昭島市、日野市